

令和8年度 県立広島大学宮島学センター公開講座

宮島×尾道 ミニ歴史講座

■ 日 時 令和8年4月25日（土）13:30～15:00（受付開始 13:00）

■ 会 場 etto 宮島交流館

（宮島まちづくり交流センター、廿日市市宮島町 412）

■ 講座1 厳島社本願大願寺による経堂修理と地域の人々

講師：大知 徳子（県立広島大学地域基盤研究機構宮島学センター特命講師）

中近世において、厳島社をはじめ宮島に所在する社寺の修造は、真言宗の寺院である大願寺（宮島）が担いました。この講座では、江戸時代に行われた経堂（現在の豊国神社、別称千畳閣）修理を例として、大願寺による勧進の手法について紹介します。その上で、広島城下町や尾道、瀬戸内の人々と宮島の関係について考えます。

■ 講座2 尾道商人の寄進と瀬戸内地域

講師：森本 幾子（尾道市立大学経済情報学部教授）

江戸時代の尾道商人は、尾道のほか、宮島、讃岐国の主要な寺社に対して多額の寄進を行いました。今回の報告では、とくに、尾道の古刹常称寺、宮島の燈籠、金毘羅宮への尾道商人による寄進を中心に紹介します。その上で、瀬戸内地域の寺社と尾道商人の関係について考えます。

■ 受講料： 無 料 ■ 募集人数： 50人

■ 申込方法：

往復はがきの往信裏面に①名前、②ふりがな、③郵便番号、④住所、⑤電話番号を、返信表面に受講される方の名前と住所をご記入の上、下の申込先に郵送してください。往復はがき1枚につきお一人のお申込をお願いします。申込者多数の場合は抽選とします。あらかじめご了承ください。申込締切日以降に返信はがきで受講の可否をお知らせします。

■ 申込締切： 令和8年4月10日（金）必着

■ 申込・問合せ先：

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1-71
県立広島大学宮島学センター 宮島×尾道講座係
TEL082-251-9534（地域連携センター内）

■ 主催： 県立広島大学宮島学センター / 尾道市立大学地域総合センター

■ 共 催： 廿日市市教育委員会 / 宮島まちづくり交流センター